

# 宇治茶歴史街道 緑の茶園と きらめく水面の 癒しの道

## 笠置町・南山城村

「緑の茶園ときらめく水面の癒しの道」は、山並みに広がる茶園や高山ダム、月ヶ瀬湖、木津川沿を散策し、南山城村の宇治茶を楽しみ、笠置の温泉で心と体を癒す道です。

高山ダムの春は、水面がきらめき、桜が咲きほこるところから始まります。そして、5月、ウォーキングコース沿いには、目にもまばゆい新芽が芽吹く茶畑が広がります。

木津川沿いを散策すると後醍醐天皇を慕う姫が祀られている恋志谷神社。地元の人から「恋志谷さん」と慕われ、縁結びに御利益があると言われています。

支流の布目川下流には一枚岩からなる河床に甌穴が散在する壮観な風景を楽しみながら、笠置の温泉へと至ります。

「緑の茶園ときらめく水面の癒しの道」は、どこまでも続く茶園と湖や川の水面を楽しみ、そして南北朝時代の歴史に触れる道です。

あなたも、茶園や水面の美しさに癒されながら、おいしいお茶を味わい、宇治茶の歴史を体感してみませんか。



宇治茶の郷づくり協議会

お茶のふるさと

# 南山城村

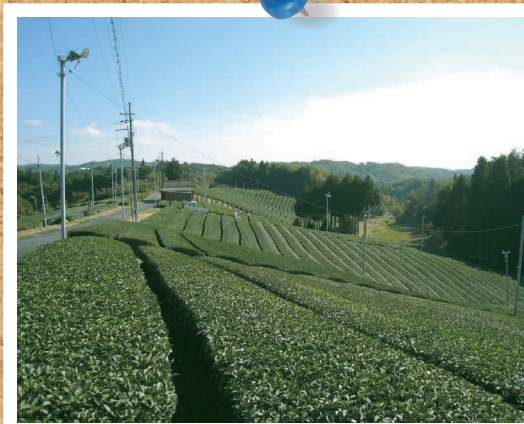
お茶栽培  
共同製茶工  
現在、約300  
また、魅  
源として広  
都府景観資



ア たかお 高尾の茶園



1 あぶらめ 油目の茶園



どうせんぼう 童仙房の茶園



お茶栽培に適した気候や土壌の南山城村では、茶園面積の拡大整備、共同製茶工場による生産部門の近代化など、さまざまな取組が行われ、現在、約300haの茶園で、京都府第2位の茶(荒茶)生産量を誇っています。

また、魅力ある茶畑景観を地域ぐるみで守り育てるとともに、観光資源として広く村内外へ周知することを目的として平成27年1月22日「京都府景観資産」に登録されました。



ウ たやま 田山の茶園



オ いまやま 今山の茶園

※茶園の位置は裏面地図参照

山城地域は、お茶に関わる歴史的な史跡や行事・習慣が多く、お茶の文化が日常的に息づいている地域です。

この特性を活かし、茶園、施設、歴史、文化、人など、宇治茶に係る資源や取組などを紹介する「宇治茶歴史街道」を設定しました。



## 交通案内

◎JR西日本お客様センター

☎0570-00-2486

☎078-382-8686

<http://www.jr-odekake.net/>



## お問い合わせ先


- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| ◎(公社)京都府茶業会議所   | ☎0774-23-7713    |
| ◎京都府茶協同組合       | ☎0774-23-7711    |
| ◎京都府山城広域振興局     | ☎0774-21-3229    |
| ◎笠置町建設産業課       | ☎0743-95-2301(代) |
| ◎笠置町企画観光課       | ☎0743-95-2301(代) |
| ◎南山城村産業生活課      | ☎0743-93-0105    |
| ◎NPO法人ふるさと案内・かも | ☎0774-76-3989    |

発行：宇治茶の郷づくり協議会 / 事務局：(公社)京都府茶業会議所内  
宇治市宇治折居 25-2 ☎0774-23-7713

(平成27年4月発行)

## 1 天然わかさぎ温泉笠置いこいの館

歴史とロマンの町、静かな笠置の山間に、わかさぎ温泉「笠置いこいの館」があります。笠置山麓の地下1200mに沸く源泉独特のヌメリ感と、たっぷりバランスよく含まれた大自然の有効成分に、心と体が癒されます。☎0743-95-2892

◎10:00～21:00 (受付終了20:30) ◎休館日 第1・3水曜日、12月31日、1月1日 ◎入場料 大人800円 4歳～小学生400円 70歳以上650円 ◎駐車場無料(いこいの館利用時のみ駐車可) 




## 2 笠置キャンプ場

国道163号線沿い、木津川にかかる笠置大橋のすぐ横に広がる約3万㎡の河川敷は、シーズンになるとたくさんの家族連れやグループが自然の中でキャンプやバーベキューを楽しんでいます。

◎利用料金 大人(中学生以上)300円 小学生200円  
団体割引(小学生)150円(30名以上)  
団体割引(中学生、高校生)150円(30名以上)



## 3 笠置山 (笠置寺行場めぐり)

笠置山(標高289m)は古くから山そのものが御神体と考えられ、信仰の対象とされてきました。高さ15mの岩に掘られた弥勒磨崖仏や虚空蔵磨崖仏がそびえたち、その迫力に圧倒されます。かつては修験道の行場としても栄え、今日でも行場めぐりとして周回コースがあり、10mの岩のトンネル(胎内くぐり)や太鼓岩、ゆるぎ石、蟻の戸渡りなどが楽しめます。◎入山拝観料 大人(高校生以上)300円(団体30名以上割引有) 中学生100円 小学生(家族連れ)無料 子ども会70円(遠足) 中学生50円 小学生30円 ◎駐車場料金500円 



## 4 罅穴

自然が作る不思議な形の罅穴群(ポールポット)が布目川で見られます。罅穴は川底のくぼみにうずまき流が生じ、中に落ち込んだ小石が回転しながら川底を深く削ってできる珍しい穴です。特に布目川の堅い花崗岩でできた罅穴は、できるまでに数千年から数百万年かかるものと推定されます。



## 5 恋志谷神社

笠置山に身を寄せていた後醍醐天皇を慕うある姫が、天皇の身を案じ遠く伊勢から駆けつけてきましたが、天皇は追っ手から逃れるために笠置山を脱した後でした。姫は悲しみと旅の疲れから自害してしまいます。このような恋の苦しみは自分一人で十分と、人々の守り神になろうと言い残した彼女は後にこの地で祀られ、いつしか親しみを込めて「恋志谷さん」と呼ばれるようになりました。



## 6 南山城村農林産物直売所 石碑「宇治茶の郷」

生産者が愛情一杯育てたお茶・原木しいたけ・トマトなどの特産物、採れたて新鮮野菜、味噌やこんにやく・お漬け物といった手作り加工品など、南山城村ならではの品をたくさんご用意しています。

☎0743-93-1000  
◎夏期 4/1～9/30 8:30～17:00  
◎冬期 10/1～3/31 9:00～16:00  
◎定休日 月曜日(祝日を除く)



緑の茶園と  
きらめく水面の  
癒しの道

## 笠置町



## 7 南山城村文化会館 やまなみホール

世界に誇れる文化会館を目指し、南山城村の新たな文化・芸術活動の拠点として建設されました。設計は、世界的に有名な建築家、故黒川紀章氏によるものです。

☎0743-93-0560  
◎開館時間 9:00～21:30  
◎休館日 月曜日(祝日の場合は、その直後の平日)  
12月28日～1月4日



## 8 春光寺

真言宗・智山派春光寺は国の重要文化財である「薬師如来立像」を祀っています。像高146.7cm、平安時代初期の作と言われるカヤ一本造りの本尊は昔から病の苦しみを救うとして村民から厚い信仰を受けてきました。その優しい表情が人々に安心感を与えているのかも知れません。☎0743-93-0852 ◎拝観 要予約



## 9 大河原発電所

大正8年に建てられた大河原発電所はレンガ造りで、昭和57年には日本建築学会による「全国の建物2000棟」にも選ばれました。春は桜の名所となり、大正浪漫を感じさせる様式美を木津川の水面が見事に映し出します。





**10 夢絃峡** (むげんきょう)

「夢絃峡」という美しい響きを持つこの谷は、悲恋の果てにここに身を投げた平安時代の恋人たち、夢姫と絃之丞の名前をもらったと伝えられています。伊賀川と名張川が音もなく交わり木津川となって流れだす夢絃峡。今は訪れる人を静かな水面が迎え、癒してくれる緑豊かな景勝地です。

**11 高山ダム** (たかやま)

全国的にも珍しいアーチ重量式コンクリートダムで、淀川の洪水調節や阪神地区の水道用水の確保など多目的利用されています。また、ダム見晴らしゾーンから望む雄大な高山ダムの景観は、一見の価値があります。ダム湖畔は四季を通じて魚釣りや桜、つつじ、紅葉が楽しめる村を代表するスポットです。

**12 田山生涯学習センター (旧田山小学校)** (たやま)

2003年春に128年の歴史に幕を閉じた旧田山小学校は「田山生涯学習センター」として生まれ変わり、卒業生たちによるそば教室や都市部で活躍しているクラフト作家の工房や廃校カフェなどがある都市農村交流施設です。

**13 諏訪神社 (田山花踊り)** (すわ)

雨乞いの神事として、田山の氏神・諏訪神社に奉納される「田山花踊り」。鮮やかな衣装を身にまとい、歌や太鼓のリズムにのってしなやかに、時に力強く踊るさまは多くの人を魅了しています。京都府指定無形民俗文化財。◎毎年11月3日(文化の日)に開催